

各 位

一般財団法人アジア太平洋研究所
 所 長 宮 原 秀 夫
 代表理事 岩 野 宏

『*Kansai and the Asia Pacific, Economic Outlook:2018-19*』（英語版：関西経済白書）
 発表会のご案内

拝啓 平素は当研究所の事業にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

一般財団法人アジア太平洋研究所（APIR）は『アジア太平洋と関西』関西経済白書 2018(日本語)を、毎秋に刊行して参りました。その日本語を基に、新たに編集し英訳した『*Kansai and the Asia Pacific, Economic Outlook:2018-19*』を今年は4月に刊行致します。本書は、民間企業のみならず、駐日公館、官公庁・自治体、大学を中心に活用されており、来る6月に開催される「G20 大阪サミット」のプレスセンターにも資料提供されることが決まっております。

今年は世界経済を牽引する主要先進国の国内変化に関する分析や、節目にある財政金融政策の転換が世界経済・日本経済に与える影響、足下で注目度が高い中国経済の実態等、アジア太平洋地域の経済を考えていく上で必須となる論点の拡充と、関西経済を牽引する「2つの輸出（財とサービスの輸出）」等を中心に取り上げ、分析を行いました。

尚、本会合は英語のみでの発表とさせていただきます。アジア太平洋諸国・地域と日本、関西との一層の経済交流を願う多くの方々に、是非ご参加いただきたいと思います。

敬具

記

日 時 平成31年4月25日（木） 15時～17時

会 場 ナレッジキャピタル カンファレンスルーム RoomC03+04
 （大阪市北区 グランフロント大阪 北館 タワーC 8階）

次 第 『*Kansai and the Asia Pacific, Economic Outlook: 2018-19*』発表会

登壇者(予定) 本多佑三 アジア太平洋研究所 研究統括
 猪木武徳 アジア太平洋研究所 研究顧問
 稲田義久 アジア太平洋研究所 研究統括
 後藤健太 アジア太平洋研究所 主席研究員

主 催 一般財団法人アジア太平洋研究所

共催(予定) 公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所

そ の 他 参加費無料 定員100名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
 （ご出席者には『*Kansai and the Asia Pacific, Economic Outlook:2018-19*』を謹呈予定）

お申込方法 下記に必要事項をご記入の上、E-mail(kouenkai@apir.or.jp)またはFAXでお申込み下さい（受講票等の送付は致しませんので、当日直接会場にお越し下さい）。

2019.4.25 英語版：関西経済白書発表会

ご送信先：FAX. 06-6485-7689

企業・団体名		
ご連絡先	TEL : e-mail:	FAX :
出席者ご氏名	ご所属・ご役職	

【ご連絡先】 TEL : 06-6485-7692 FAX : 06-6485-7689 (担当：吉道、藤田、中山)

* ご記入いただいた情報は、当研究所からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。

『*Kansai and the Asia Pacific, Economic Outlook:2018-19*』の特徴

主要なトピックス

【第Ⅰ部】 アジア太平洋パート

- ① 米国の経済政策と日本経済
- ② 主要国の国内経済に何が起きているのか
- ③ 超大国の力学変化の現況と今後の展望～中国のイノベーションの実態
- ④ 2018年におけるアジア経済の現状と課題
- ⑤ アジアの新ダイナミズムと日本の発展戦略

【第Ⅱ部】 関西経済パート

- ① 日本経済の現況と短期予測
- ② 関西経済の現況と短期予測
- ③ 関西を牽引する2つの輸出
- ④ 関西の社会資本ストックの現状と課題
- ⑤ 既婚女性の就労率を高めるための施策関西経済の中長期展望

